

2025年度あすか勉強会「企業支配権市場拡大下の財務戦略」を開催

株式会社あおぞら銀行（代表取締役社長兼最高経営責任者(CEO)：大見 秀人、本店：東京都千代田区）は関係会社である、あすかコーポレートアドバイザー株式会社（代表取締役 CEO：田中喜博、本店：東京都港区、以下あすか）とあすか勉強会「企業支配権市場拡大下の財務戦略」を開催いたしました。

当日は上場企業の財務・IR 担当者様を中心に約 50 名に参加いただきました。1 時間半に渡り、TOB マーケットおよび CB マーケットの専門家による直近の状況分析、あすかによる財務戦略と事業戦略を繋ぐ学術論的アプローチ、最後のパネルディスカッションではいちごアセットマネジメント株式会社のフォンレンツェル賢氏、中央大学の宮永特任教授、あすか田中社長により様々なテーマを実務面、学術面から議論を交わし大いに盛り上がりました。

あおぞら銀行は 2021 年からエンゲージメント投資を開始しており、対話を通じて投資先の企業価値向上に貢献すべく、資本政策の提案、IR 資料の改善、企業の認知度向上など、多方面でのサポートを継続しています。今後も投資先様をお招きし、実務、学問の両面からコーポレートファイナンスに関わる勉強会を開催予定です。

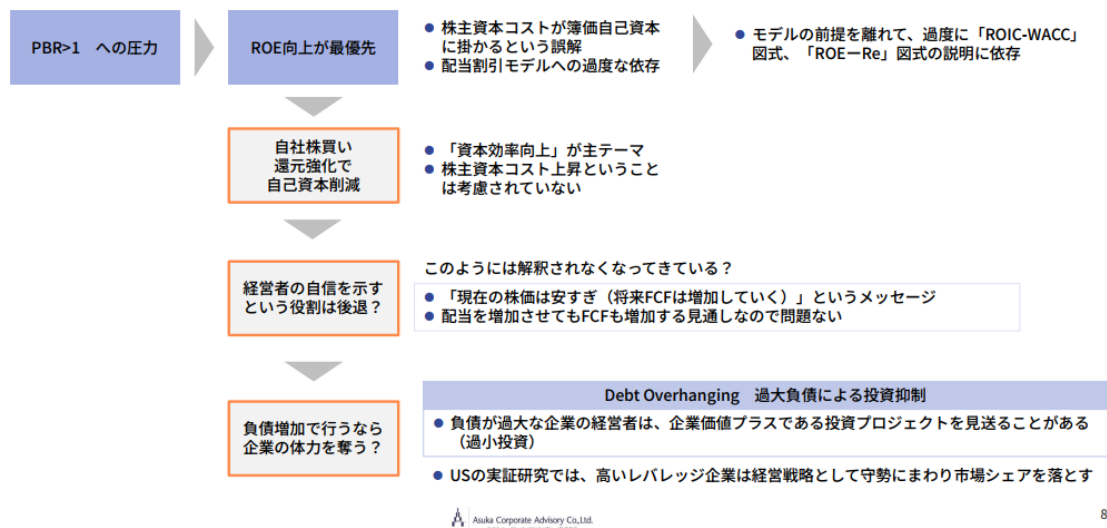
【勉強会概要】

テ ー マ	企業支配権市場拡大下の財務戦略
開 催 日	2026年2月20日（金）
開 催 場 所	あおぞら銀行本店 12F ホール A・B

講演内容	講師
TOB マーケットの現状と TOB プロセス	中里 弘樹（あおぞら銀行 常務）
CB マーケットの現状	久保田 賢治（大和証券 エクイティ・キャピタルマーケット部 オリジネーション一課長 担当部長）
FCF で語る企業価値創造 — 財務戦略と事業戦略をつなぐ経営の基軸	濱田 功（あすかコーポレートアドバイザー チーフストラテジスト）
【パネルディスカッション】 企業支配権市場拡大下におけるあるべき投資家の姿と経営の規律	<ul style="list-style-type: none">フォンレンツェル 賢（いちごアセットマネジメント 執行役員パートナー）宮永 雅好（中央大学大学院 戦略経営研究科 特任教授）田中 喜博（あすかコーポレートアドバイザー 代表取締役 CEO）

「率の経営」によるゆがみ：自社株買い・還元強化のメッセージ性

- 「率の経営」に傾斜しすぎて、経営者の自信を示すシグナリング効果が弱くなっている？



エンゲージメントファンドの役割

- 集中投資型エンゲージメントファンドとアクティビストファンドとは、企業に対するエンゲージメントの強度に差があるだけで同種のものと考えられている
- しかし、企業と資本市場との関係における役割は全く異なっている
- 集中型エンゲージメントファンドとの対話は、情報の非対称性の緩和に活かすことができる

	集中投資型エンゲージメントファンド	アクティビストファンド
資本市場における役割	<ul style="list-style-type: none">■ 情報の非対称性の解消■ 企業の潜在的な価値を発見する	<ul style="list-style-type: none">■ 株主による経営への介入■ 経営者の非効率的な施策を改善・改革する
投資・回収	<ul style="list-style-type: none">■ 中長期投資■ 比較的長い時間軸での価値発現	<ul style="list-style-type: none">■ 短期での回収
企業・経営者へのメリット	<ul style="list-style-type: none">■ 対話から外部からの評価・期待の可視化が生まれる■ 対話の経営計画・IR活動・開示資料への反映	<ul style="list-style-type: none">■ 経営内部の緊張感■ 現状の施策の見直し
企業側の条件	<ul style="list-style-type: none">■ 成長ドライバーが存在している	<ul style="list-style-type: none">■ 外部から見た、非効率経営・不稼働資産の存在